



かかとが自然に復元する「FKX-100」

ミドリ安全（松村不二夫社長、東京都渋谷区）は、かかとを踏んでも自然に復元するシューズや顧客宅の家具や内装、自身の頭部も保護するヘルメットなど引越作業向けの商品ラインアップを充実させている。直販のため、安価で購入できる。

(高橋 明宏)

かかとを踏んでも元通りの形状になるシューズ「FKX-100」。顧客宅で玄関の出入りが頻繁でも、しっかりとシューズを履いて作業をする習慣がつきやすい。かかとを踏んだままでは踏ん張りが利かず、より多くの危険が伴う。

シューズの底は、濡れた階段や床でも滑りにくいやぐり。ソールはハイグリップソール。同社のハイグリップソールはラーメン店など飲食店でも広く活用されている。夜間の視認性を確保するための反射ライン、蒸れる外に逃がす多層構造のエアメッシュも装備している。

ミドリ安全 細かな工夫、好評

る。

布帽子の内部に装着する頭部保護用の「インナーキヤップ」、取り外し可能なソフトカバー付きヘルメット「ソフメット」などは、

頭部保護と共に、作業時に家具や内装の破損を防ぐ効果がある。

かがみ、伸ばしなど体の動きに即座に柔軟対応するワーキングウエア「ベルデクセルシリーズ」も好評だ。

後腰部にひだ状の伸縮メッシュがあり、腰を予防する保護ベルト「らくよつたい」は、厚生労働省の腰痛予防対策指針に対応。腰部への負担を3割軽減。幅が狭く、下腹部のみを締めることで胃や胸を圧迫せず、高い運

シューを内蔵し、前後・斜めの屈伸のスマートな動きを実現。肩部分には、擦り切

れ防止の刺子を施して補強した。脇部分には、こもつた空気を排出させるスリットも設けている。

ぎっくり腰を予防する保

護ベルト「らくよつたい」は、厚生労働省の腰痛予防対策指針に対応。腰部への負担を3割軽減。幅が狭く、下腹部のみを締めることで

度には1500万台と、生

自動車部品のケービンは22日、インド現地法人が南部カルナタカに第三工場を新設する、と発表した。

カルナタカ・ドタバラープル工業団地に建設し、主にキャブレターを生産す

は、西部のチャガン工場と北部のバワル工場で行っている。新工場の建設で増加

が見込まれる二輪車需要に

対応し、供給体制を強化していく。

現在、二輪車製品の生産

インドに第三工場

ケービン 二輪車部品を生産

ケービン 二輪車部品を生産

商品ラインアップ充実

動性と快適性を備える。インナー・タイプの腰部保護ベルトも人気だ。

フットウエア統括部商品企画グループの田崎智也氏は「FKX-100は、機能性だけではなく、スリッ

ポンの足入れの良さなど履き心地も魅力。顧客宅で脱いだ時もかかとがつぶれないため、好印象を与える」とPR。同社通販サイト・引越し専門ページなどから購入できる。

凸版印刷

群馬に新工場

軟包材事業を拡大

凸版印刷は22日、群馬工場（群馬県明和町）を新設し、軟包装材を中心とする包装材事業を強化する、と

敷地面積は15万4000平方㍍で、延べ床面積が6万9000平方㍍。2011年3月に竣工。投資額は270億円。

4年3月に竣工。投資額は270億円。高い機能性が求められる食品やトイレスリー、ヘルスケア製品の包装は、今後成長が見込まれる分野。新工場を海外生産拠点のマザーワークと位置付け、独自開発の透明ハイバリアフィル

ムを活用した軟包材を供給する。

(長谷川 美香)

ZEソリュ

「資材費をいかに安くするか。保管のずさんな現状も少なくなく、耐久性も増すような指導も行う。手に使い回せば大幅にコストダウンできる」。ZE

倉庫管理ソフト導入調査

キヤルシステム